

季刊 旬の文化が集うコミュニティマガジン

ブンカ

BUNKA

2014
VOL.
52
SPRING

Essay

勝山左義長
勝山市長 山岸正裕 氏

Top Interview

詩を書くことで、
僕は自分の「ふるさと」を
創ってきたんです。
詩人 川上明日夫 氏

ブンカのトピラ

指揮者 山田和樹 氏



(公財)福井県文化振興事業団

ふじのぼん

勝山左義長

勝山市長 山岸正裕



山岸正裕 (やまぎし・まさひろ)
 ■生年月日 昭和20年4月29日
 ■出身地 福井県勝山市
 ■学歴 明治大学法学部卒業
 ■経歴 平成7年4月 福井県議会議員に当選
 平成12年12月 勝山市長に当選 現在4期目

勝山左義長は、近年、無形民俗文化財として、その評価が高まっています。

平成20年に福井県指定無形民俗文化財に指定され、平成25年には勝山左義長まつり実行委員会が地域伝統芸能大賞地域振興賞を受賞しました。

勝山左義長の歴史を紐解くと、もともと平安時代に宮廷で行われていた正月の飾り物を集めて燃やす小正月の火祭りがその起源とされ、鎌倉時代から室町時代にかけて五穀豊穰を祈る村方の祭りとなり、左義長は日本各地の農村の慣わしとして続いてきました。現在でも1月15日に左義長としてどんど焼きを行う風習は、全国いたるところに残っています。勝山では、明治になると新暦の太陽暦で2月15日となりましたが、積雪期のため十日遅くして2月24、25日の二日間とし、その後、昭和57年からは二月の最終土日曜となりました。

では、なぜ勝山の左義長は農村行事としてではなく、町方のお祭りとして伝えられ

てきたのでしょうか。

現在、勝山の旧町といわれる中心部は、もともと袋田村という小さな農村に過ぎず、平泉寺の支配下にありました。戦国時代末期に平泉寺が一向一揆に滅ぼされた後、天正8年に柴田勝安が袋田村に城を築き、河岸段丘による七里壁を境にして、上部を城内と侍屋敷、下部を町屋とする町づくりを始め、町屋は袋田町、郡町、後町と名づけられ、これらを合わせて勝山三町と呼ばれました。農村行事であった左義長はこの勝山三町に引き継がれて、その後勝山独特の祭りとして発展していくこととなります。

江戸時代になり元禄四年(1691)に小笠原貞信が勝山に入ったころから、五穀豊穰を神に祈るだけでなく、まちなか三町で商売の縁起を担いで歳徳神を祭り、芝居や踊り、素人歌舞伎なども盛んに催され、藩主小笠原長教公がご覧になったとの記録もあり、この日は無礼講とされ、絵行灯による世情の風刺や川柳などは、現在にも引き継が

れています。

明治から大正、昭和に及ぶ機屋の隆盛による町の発展と共に、祭りも多彩になり、槽の上で芸子さんの笛、三味線、鉦、のテンポのいいお囃子で、赤い長襦袢を着た男衆二人の打ち手が浮かれてたたく太鼓は、現在の勝山左義長まつりの原型となっています。現在市内には、12の地区でそれぞれ槽が立ち、もともと地区の男衆のほかには芸子さんしか上れなかった槽には、今は、地域の垣根も薄らぎ、保育園、小中学生から女性まで、囃し手、打ち手とも多くの市民が参加しています。

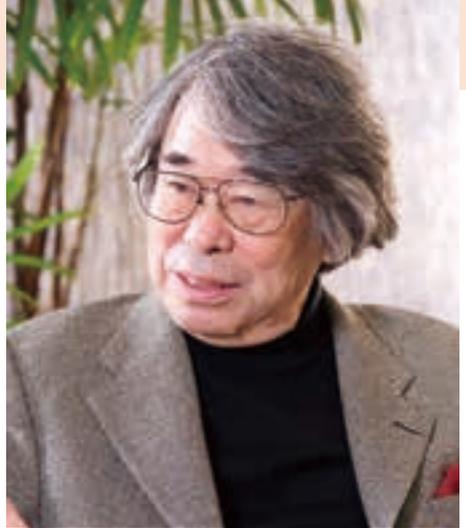
日本各地でまちなかの人口減少とコミュニティの希薄化、少子高齢化の波に洗われて、伝統文化の継承が困難になっている。今、勝山市では、勝山左義長ばやし保存会が中心となつてその保存と継承活動に取り組みんでおり、それを市民が呼応して盛り上げ、今その成果が、実を結んでいることを、何よりもうれしく、誇りに思っています。



上/フォトコンテスト最優秀賞「雪と炎」 撮影：前園泰徳
 左/フォトコンテスト優秀賞「雪に負けない」 撮影：松村透

TOP INTERVIEW

詩を書くことで、
僕は自分の「ふるさと」を創ってきたんです。
詩人 川上明日夫さん



戦後のモダニズム詩の洗礼を受け、県内の3人の詩人たちと同人詩誌「木立ち」を創刊
福井の現代詩を引っ張って来た詩人
日本人の美意識、福井の風土に惹かれ、「現代のものあはれ」を書きたいという、
その詩作へのエネルギーの奥には、「ふるさとを持たない自分」がありました。

かわかみ・あすお ●1940年満州国(現・中国)生まれ。東京測専卒。20代はじめに詩人鮎川信夫に出会い私淑。67年広部英一らと詩誌「木立ち」創刊。主な詩集は98年「蝸蝓座」(第39回中日詩人賞・第49回H氏賞候補)、04年「夕陽魂」(第16回富田碎花賞)、13年「往還草」(第6回更科源蔵文学賞)。11年福井県政功労者表彰。日本文芸家協会会員。大阪文学学校講師

「詩とは『志』であると思います。僕の場合、生きる支えであり、人生を一緒に歩いてきたもの、それが詩です」

もうひとつ、川上さんが詩を書く時に座右の銘としてきたのが、戦後モダニズムの詩人鮎川信夫の言葉「詩は常に純粹で新鮮な嘘であれ」です。鮎川信夫や田村隆一の詩を夢中で読んだことが、詩との出会いでした。

20代の終わりに、広部英一、岡崎純、南信雄と同人詩誌「木立ち」を創刊。「定住者文学の確立」を掲げての発足でした。

「広部さんは福井人の市井の魂を、岡崎さんには農民の魂があり、南さんは漁村の出身と、それぞれの生まれた土地に根ざして作品を書けたのがよかったです。ところが



2012年発刊の「往還草」で、更科源蔵文学賞を受賞

詩は「志」
それが
書き続ける
原動力



広部英一さん、津村節子さんとともに福井駅のホームにて(昭和58年頃)



「文学の兄」である広部英一さんの作品を5年がかかりでまとめた「広部英一詩集」(思潮社)

僕はよそ者です。戸籍上の故郷は旧満州国にあっても、記憶にはない。自分のふるさとはどこなんだらう。それが僕の命題でした。僕の文学は、自分のふるさとを創ることだった。最近では、そう言えるようになりました。 〆越前 道守庄(ちもりのしょう) 社の郷(やしろのさと) 狐川V。川上さんの作品に、繰り返し使われてきたフレーズです。「今住んでいるところ。そこを自分の文学のふるさとにしました。ふるさとを持つ人達が羨ましくてね、このフレーズを作りそれを呪文のように唱えてきたんです。「船に乗って海を渡ってきた自我」というのは決定的なところがあって、今でも水に惹かれるのはそこですね。狐川の水は、記憶のなか

たにしか存在しない生まれた土地につながっているという思いからです」

昨年、2004年に亡くなった広部さんの作品をまとめました(「広部英一全詩集」思潮社)。広部さんのことは、ずっと「文学の兄」そして師だと思ってきました、と言います。「ブレることなく福井の表現者としての志を貫いた人。県内の詩人も多く育てました。亡くなってからも、「広部さんならこんな場合どうするだろう」とよく自問します」

今は、広部さんの精神を若い世代にどう引き継いでいくかのそれを考えているそうです。

「若い人に言いたいのは、常に自分を耕し続けてほしい、同時にもっと『外向き』になっただけ。仲間内だけの批評で満足したらダメなんです。福井という土壌をベースにしながら、外部に向けて発信して欲しいと思います」

2012年に出した最新詩集「往還草」で、更科源蔵文学賞を受けました。「死」と「生」が重要なモチーフになっています。

「日本人が本来持っている一番大事なものの、それは『ものあはれ』だと思っんです。僕は、『現代のものあはれ』を書きたい。生まれてくること、死ぬことは、人生の理(ことわり)で、その間をつなぐ人生という道の傍らにある草を、往還草と名付けてみました」

草、風、水、空…川上さんの詩には、自然のものが必ず登場します。

「僕は、自然のものには魂があると思っています。人工のものにはない。だから人工のものは詩に使わない。それが、僕が詩を書く時の約束事です。自然のもの、生きているもの、そして死んだものにも魂をあたえることは、縄文や万葉の精神につながる日本人の美意識の根本だと思っています。ありがたことに、福井には豊かな自然があります。そこから、新しい叙情詩を創造していかねればと思っています」

指揮者 山田和樹

オーケストラの魅力

ブンカのトビラ

2009年、ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以後、ヨーロッパデビューを果たし、小澤征爾氏にも認められ、国内外の主要なオーケストラへの客演や音楽祭への出演においては、飛ぶ鳥を落とす勢いの大活躍。現在、名門スイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者を務めるなど、世界でも注目される若手のホープ山田和樹さん。「ハーモニーホールふくい」にて、4月には「春のプロムナード・コンサート」、7月にはスイス・ロマン管弦楽団を率いての凱旋公演が予定されています。日本とスイスの国交樹立150周年の親善大使でもある山田さんにお話をうかがいました。

2012年から名門スイス・ロマン管弦楽団(以下、ロマン)の首席客演指揮者を務める山田和樹さんは、開口一番、「ロマン管とつくったCDが、『レコード芸術』で特選に選ばれました！」と、笑顔で報告してくれました。

そのCDには、ビゼー『アルルの女』、グノー『ファウスト』のバレエ音楽、フォーレ『マスクとベルガマスク』といったフランス管弦楽の名曲を収録。2枚目はドイツ、3枚目はロシアの舞踏音楽を集めたCDを全5枚で発売していく予定だそうです。

「ハーモニーホールふくい」にて4月に行われる『春のプロムナード・コンサート』では「マスクとベルガマスク」組曲から序曲を披露。そして7月にはロマン管を率いての凱旋公演が決定しています。

これらの公演に先駆け、山田さんにオーケストラの魅力について語っていただきました。

今、最も期待される若手のホープ！指揮者・山田和樹ができるまで

「男だったら誰しも、総理大臣になりたい。野球の監督になりたい」って、一度は思い



スイス・ロマン管弦楽団でタクトを執る山田和樹さん

ますよね。僕も同様に、オーケストラを指揮したら気持ちいいんじゃないか。って思い、ずっと指揮者に憧れていました」と言う山田さん。幼少の頃から、歌は合唱団で、楽器はピアノを嫌々ですが続けてきたそうです。「ちょうど声変わりした時期に、合唱で使われるものならず、先生に『振ってみろ』と言われ

るまま、指揮をやるようになったんです」高校では、 brassバンド部に入部。先生が介入しないという方針だったので、すべて生徒が自主的に運営。そこでも山田さんは指揮を担当していました。

「でも、指揮者になろうとは思っていませんでした。音楽で食べて行くのは大変そうだし、そこまで才能があるとは思えなくて……」進路も決まらないまま時は過ぎ去り、高校二年生も終わろうとしていたある日のこと。白羽の矢が当たり、プロのオーケストラの指揮をする機会に恵まれたと言います。

「プロだから当然うまい。あのえも言われぬ感動！それがきっかけで指揮者になろうと思いましたが、先生にも恵まれ、定員二名のところ四名入学できたラッキーな年なまりで東京藝術大学に入学し、指揮を勉強しました」

1998年、山田さんは東京藝術大学の仲間と「TOMATOフィルハーモニー管弦楽団」(現・横浜シンフォニエッタ)を結成。

「オーケを舞台にした人気漫画『のだめカンタービレ』は、僕の話だと思ってますよ(笑)。僕は、指揮者の千秋よりのために似ていますけどね。あの汚い部屋の描写などは、まさに

いと優勝はできないと思った。最後の最後まで気が抜けなかった」ブザンソンの映像を見て、パリ管弦楽団の芸術監督が声をかけてくれたうえ、小澤征爾氏とつながってくれたと言います。「縁とは不思議です。今いろんなオーケストラで指揮ができていますが、すべてパリ管の芸術監督のおかげ。その縁はブザンソンでの優勝がなければなかったし、前回二次落ちしなければ優勝もなかった。そもそもブザンソンに送り出してくれたアマチュア合唱団の方がいた。僕の力ではなく、人との巡り合いで次の縁が生まれ、つながっていった……」

世界を舞台に活躍している今でも、横浜シンフォニエッタの活動をはじめ、学生やアマチュアオーケの指導にも熱心な山田さん。人と縁を大切にしているからだけでなく、音楽の原点に戻るためでもあると言います。リハーサルでは、楽団員の考えを聞き、話し合いながら音楽づくりを進めています。「効率的にやろうとすると、修復することに偏りがち。でも、音楽はいいところを伸ばすことで、もっと羽ばたけるし、もっと輝かせることができる。それに、話し合うことは僕自身にとっても勉強になるんです」

リハーサル中の指示も山田さんならではの「アポカド(＝森のパター)みたいな音色で」といった巧みな表現によりオーケストラの音がどんどん変化していくのです。



2013年に発刊した山田さんの著書「山田和樹とオーケストラのとびらもひらく」山田和樹・松本伸二／著 アリス館

僕の家と同じ(笑)。また、のだめの音楽は楽しくていいじゃん」というのも、僕の考えと同じ。芸術とアカデミズムはどうしてもケンカしてしまう。その挟間で、学生時代は暗中模索しました。オーケをつかったのは、アカデミズムへのある種の抵抗であり、怒りからでもあったんです」



横浜シンフォニエッタでは音楽監督を務める。団員一人ひとりの意見に耳を傾けて音楽を創るのが「山田和樹流」<撮影協力:横浜シンフォニエッタ、フィリアホール(横浜・青葉台)>

山田さんは、国内外の主要オーケストラの指揮をするなかで、交響曲、協奏曲、オペラ、現代曲など、様々な作品に取り組んでいます。「岩城宏之先生が生涯かけて取り組まれたことを、引き継がねばならないという使命感を持ってはいるんです。先生と同じように僕個人が委嘱して現代曲を書いてもらい、演奏していくつもりです。そして、若い演奏家たちも応援していきたい」

ロマン管の凱旋コンサートを前に

「ハーモニーホールふくい」にて、4月に開催される『春のプロムナード・コンサート』では、ヴァイオリニスト・黒川侑さん、福井県出身のピアニスト・大石綾乃さんとともに、山田さんはトックとピアノを担当。大学時代から交流のある大石さんのことを「日本の各地で頑張る千人以上のピアニストを想って、応援しているんです」と言います。7月には、ロマン管全国ツアーのトップを切ります。

ロマン管にとって、今回は15年ぶりの来日公演。山田さんは、日本とスイスの国交150周年の親善大使も務めているため、スイス人作曲家・オネゲルの『パシフィック231』を選びました。メインの「シェエラザード」は、ロマン管の第一回演奏会で演奏され、それ以来ずっと演奏され続けている大切な作品のひとつだそうです。

「本当のよさを今こそ伝えなくてはならない、というプレッシャーを感じています。絶対に成功させることが至上命合なのです」チャイコフスキーの『ヴァイオリン協奏曲』は、ヴァイオリニスト・黒川侑さんが共演。34歳の指揮者・山田和樹さんをはじめ、若い力の結晶でもある意欲的な二つのコンサートに、どうぞご期待ください。

いいところを伸ばすことで音楽はもっと輝くはず

KAZUKI YAMADA

山田和樹 プロフィール

1979年、神奈川県生まれ。東京藝術大学指揮科卒業。2009年、第51回ブザンソン国際指揮者コンクールに優勝し、併せて聴衆賞も獲得。BBC交響楽団を指揮してヨーロッパデビュー。出光音楽賞受賞、文化庁芸術祭賞 音楽部門新人賞などを受賞。現在、スイス・ロマン管弦楽団首席客演指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者、横浜シンフォニエッタ音楽監督などを務める。2014年4月から東京混声合唱団音楽監督に就任。ベルリン在住



ブザンソン国際コンクールが指揮者としての転機に

2009年、第51回ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝し、併せて聴衆賞も獲得。30歳という人生の節目に、指揮者として大きく羽ばたく転機を迎えました。

「ブザンソンは全力でした。あのしゃかりきな自分の姿が映った映像は、今でも見るのが嫌ですが……。月曜が一次審査、火曜が二次審査、水曜が三次審査、木曜休みで、金曜にリハーサル、土曜が本選演奏会です。2007年に受けた時は二次で落ちたので、三次に進めたことが一番うれしかったです」

山田さんは当時をふり返って語ります。「リハーサルの後、審査委員長が楽屋に来てアドバイスをしてくれました。それがクリアできな

平成26年度「ハーモニーホールふくい」自主公演事業

例年、半期ごとに自主公演事業の情報を発表して参りましたが、今年も年間公演を一斉にリリース！
これまで以上に県民のみなさまのご期待に応えるラインナップをご紹介します。

注目の指揮者！注目の海外オーケストラが！！3公演！！

Premium

今年も、海外から人気オーケストラ3団を招聘するという、開館以来の大盤振舞いで、みなさまのご期待にお応えします。

まずは、スイス・ロマン・管弦楽団。指揮者エルネスト・アンセルメとのコンビで録音されたレコードの数々は極めて人気が高く、熱心なファンが多いことで知られています。古豪の15年ぶりという来日のタクトを執るのは、ブザンソン国際指揮者コンクールの覇者、**山田和樹**。既に発売されている東京公演は早々に完売の勢いです。その来日初日公演に、本県縁のヴァイオリニストで昨年の出光音楽賞受賞に輝く**黒川侑**が華を添える特別キャストでお贈りします。続いては、こちらもシヤルル・デュトワ



point-of-views.ch, Grégory Mallot
山田和樹指揮
スイス・ロマン管弦楽団
ヴァイオリン：黒川 侑



© Felix Broede



© Nicolas Ruel
ケント・ナガノ指揮
モンリオール交響楽団
ヴァイオリン：五嶋 龍

とのCDで人気の、モントリオール交響楽団。デュトワの後を引き継いだケント・ナガノの指揮により十八番、フランス音楽の名曲をたっぷりお楽しみください。ヴァイオリニスト五嶋龍のコンチェルトも聞き逃せない名演となります。

最後に、今春から東京・春・音楽祭のオペラ「ニーベルングの指環」4年連続公演の出演が決定しており、日本の音楽界の注目を最も集めている指揮者、マレク・ヤノフスキ率いるベルリン放送交響楽団。ドイツ音楽の真骨頂とばかりブラームスの交響曲を2曲演奏というまたとない贅沢さでやってきます。何れの公演もカレンダーを要チェック！

Variety

幅広い楽しさと福井限定の贅沢さを

「県民のみなさまのマイホール」をスローガンに掲げてから5年が経ちました。その間、クラシックだけに留まらない魅力ある音楽をお届けしてきた姿勢に変わりはありません。

今年も、ビッグバンドの最高峰、マンハッタン・ジャズ・オーケストラ、アカペラコーラスの人気グループといった、誰もが楽しめるながらもクオリティの高いグループが続々と、幅広く活躍する尺八奏者の藤原道

Family

親子で楽しむ音楽会も充実

今年も、ご家族で楽しめる公演にも力を入れました。

恒例小学5年生のためのオーケストラのコンサートは、スペシャル版を用意。ご家庭で感想を聞くことしかできなかったあの公演を家族で楽しめます。0歳から楽しめる子ども音楽会は戸田弥生がプロデュース。ママさんディレクターズのサポートを得てちびっ子目線のコンサートを実現させます。



秋の子ども音楽会(2013,10)

Fukui

越のルビーもますます充実！

これまで開催してきた「越のルビー音楽祭」出演者たちにオーディション合格者も加わって始動するアーティストバンクは、県内一円に音楽をお届けする新しい活動です。音楽祭には、オーディションの合格者たちが登場！スケールアップしたホールでのコンサートにご期待ください。



プロムナード・ステージ(2013,8)



デューク・エリントン・オーケストラ(2012,11)

2014-2015 CONCERT CALENDAR

4.28(月) 19:00開演 / 小ホール
山田和樹×黒川 侑×大石綾乃
春のプロムナード・コンサート
7月のロマン管公演に先立ち、山田和樹と黒川 侑のパーソナリティにふれる音の散歩道。福井出身の大石綾乃と山田のピアノ共演に注目

5.1(木) 19:00開演 / 小ホール
「熱狂の日」音楽祭 in 福井
エーデルワイスカペレ ~ウィーン、チェコ 音楽の旅~
恒例の音楽祭は時間短縮、料金もお手頃。ウィーンとボヘミアへの音楽の旅に誘うのは、ヨーロッパでその腕前を認められた実力派集団

6.5(木) 19:00開演 / 大ホール
ワンコイン・オルガンコンサート
~ヴァイオリン、チェロとともに~
コンサートマスターと異なり、フォアシュペーラー(次席奏者)は皆勤賞！常にN響の音楽を紡ぎ出してきた、大宮臨太郎と藤村俊介に期待。オルガンは近藤 岳

6.28(土) 15:00開演 / 小ホール
初夏の子どもコンサート
「ハーメルンの笛吹きおとこ」
鶴見辰吾が語る730年前の物語に笠松泰洋が音楽を書き下ろす、親子で楽しむコンサート。小学生は俳優デビューのチャンスかも?!

7.4(金) 19:00開演 / 大ホール
山田和樹指揮 スイス・ロマン管弦楽団
ヴァイオリン：黒川 侑
スイスの古豪。来日は実に15年ぶり！責任あるタクトを任された山田和樹、出光音楽賞に輝く黒川 侑によるチャイコフスキーの協奏曲にも期待が高まる

8.3(日) 15:00開演 / 小ホール
越のルビー音楽祭
お話とピアノでつづる『音の絵本』コンサート
昨年大好評のサウンドアートがパワーアップ！今回は、宮下奈都の書き下ろし原作を初演。谷口佳奈香と大谷研人のパッション溢れる「春の祭典」も

8.9(土) 15:00開演 / 小ホール
越のルビー音楽祭
スペシャル・チェンバー・コンサート
新カルテット、デビュー！共演のピアニスト今川裕代とのシューマン「ピアノ五重奏曲」に、バンクアーティストによるプロムナードステージと、3倍楽しめる

8.12(火) 19:00開演 / 小ホール
越のルビー音楽祭
若い芽コンサート2014
実演オーディションを通過した3人の中高校生ピアニスト、坂井聖佳、藤木彩英、和田太郎がフェスティバル・カルテットと共演を果たす

「ハーモニーホールふくい」厳選！
一流の音楽家による
クラシックコンサート

8.25(月) 19:00開演 / 小ホール
サマー・マリコンサート2014
4年前の初来福で奇跡のサウンドを魅せたエリック・サミュが待望の再来日！日本人マリニストには新しい顔ぶれも登場して福井ならではのコンサートを

9.10(水) 19:00開演 / 小ホール
MALTA 七人のサムライジャズ
ゲストヴォーカル：マリーン
ジャズ界の大御所サキソフォニスト、MALTAが満を持して結成した七人のサムライジャズ。ゲストヴォーカリストには、なんと人気のマリーンが!

9.28(日) 15:30開演 / 大ホール
ワンコイン・オルガンコンサート
& 観月の夕
HHF開館を機に結成された地元の吹奏楽、ハーモニイ・あそつアンサンブルは結成20周年。あそつアンサンブルらしさ溢れるオルガン共演を

10.2(木) 19:00開演 / 大ホール
ザ・リアル・グループ コンサート
驚異のアカペラ・ヴォーカルグループ
ABBAをはじめとする北欧ポップスの数々が、この5人の手にかかると超絶技巧のアカペラサウンドに大変身!

10.11(土) 19:00開演 / 大ホール
ケント・ナガノ指揮 モンリオール交響楽団
ヴァイオリン：五嶋 龍
数々の名演CDで知られるモンリオール響、遂にHHFへ！「ボレロ」ほかの名曲を音楽監督ケント・ナガノの指揮で。五嶋 龍のヴァイオリン協奏曲も楽しみ

10.26(日) 11:00開演 / 大ホールステージ
秋の子ども音楽会
ステージできく音の玉手箱(仮題)
0歳からお楽しみ戴けるこの公演は、ステージ上が客席。ヴァイオリニスト戸田弥生がふるさとのママさんディレクターズとともに創る音楽会には工夫が満載

10.30(木) 19:00開演 / 大ホール
ユンディ・リ ピアノリサイタル
人気・実力ともに世界最高峰のピアニストであり、シヨパンコンクールの覇者でもある、ユンディ・リのソロ・リサイタル

11.5(水) 19:00開演 / 大ホール
ウィーン・ヴィルトゥオーゼン
名曲コンサート
弦楽五重奏+木管五重奏、という世界最小のオーケストラ！豊かなサウンドに包まれるのは、メンバーがウィーンフィルの精鋭だからこそ

11.28(金) 19:00開演 / 大ホール
プレミアムな大人のクリスマス
アカペラコーラス ANUNA
HHFのクリスマス。ホールにはお洒落で温かなアカペラサウンドが響き渡り、エントランスではX'masマルシェを開催。外にはLEDによるライトアップも

ヴァリエティ豊かな
コンサート

12.5(金) 19:00開演 / 大ホール
親子で楽しむオーケストラ！
齊藤一郎指揮 セントラル愛知交響楽団
本格的なオーケストラサウンドを齊藤一郎のエネルギッシュな指揮で。教科書にも載っているような名曲を家族で楽しむコンサート

12.12(金) 19:00開演 / 大ホール
Christmas JAZZ LIVE
“デビッド・マシューズ”マンハッタン・ジャズ・オーケストラ
結成25周年を迎えるMJOが記念来日！ソプラノ歌手と4人のバレエダンサーが華を添え、ますます充実のニューイヤーコンサート

1.12(月・祝) 15:00開演 / 大ホール
ニューイヤーコンサート2015
ウィーン・オペラ舞踏管弦楽団
ウィーン夢の舞台がそのままHHFに。ソプラノ歌手と4人のバレエダンサーが華を添え、ますます充実のニューイヤーコンサート

1.31(土) 19:00開演 / 小ホール
越のルビーカルテット(仮) feat.藤原道山
人気尺八奏者、藤原道山が「ハーモニーホールふくい」レジデントカルテットと共演！和と洋のパッションがぶつかり合って繰り広げられる新しいサウンドの世界を

2.8(日) 15:00開演 / 大ホール
ドミトリー・シトコヴェツキー指揮
日本センチュリー交響楽団 福井特別演奏会
指揮者自らのアレンジによるJ.S.バッハの「ゴルトベルク変奏曲」に、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」という、聴き応え満点のプログラム

2.11(水・祝) 14:00開演 / 大ホール
ワンコイン・オルガンコンサート
「教えて！青島先生。」オルガン：徳岡めぐみ
ブルーアイランドこと青島広志の守備範囲、遂にオルガンまで！豊田市コンサートホールの専属オルガニスト、徳岡めぐみが共演

3.15(日) 14:00開演 / 大ホール
マレク・ヤノフスキ指揮
ベルリン放送交響楽団
東京・春・音楽祭でこの4月から4年連続でオペラのタクトを執る注目の指揮者ヤノフスキが、手兵を率いで登場。ブラームスの交響曲を何と2曲も!

3.21(土・祝) 15:00開演 / 小ホール
ジュニアが輝く！
“音楽の森”コンサート2015
新たに初級コースを設ける福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー。子どもならではの若い感性とほばしるストリングスに春を感じる

3.22(日) 13:00開演 / 小ホール
平成26年度
福井県新人演奏会
春は、新しい才能が芽吹くとき。若手演奏家の登竜門として恒例開催の公演から羽ばたく才能に、惜しみない応援の拍手を

気軽に楽しめる
コンサート

子どものための
コンサート

フレンドリーアート号(嶺南地域からの無料送迎バス)のお申し込みは福井県観光営業部文化振興課(0776-20-0580)まで

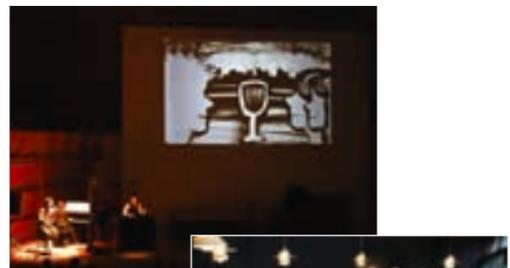
●お求め・お問い合わせ
ハーモニーホールふくいチケットセンター TEL.0776-38-8282 (電話受付:10時~17時) http://www.hhf.jp/

新たな展開にご注目ください

平成26年度の「ハーモニーホールふくい」は県民のみならずご期待にお応えすべく、数々のリニューアルを行っています。

の公平性を確保するため、開始時刻に差を設け、日頃インターネットをお使いにならないお客様にご不便をおかけしないよう配慮いたしますので、ご安心を。

へのレストラン5%割引もはじまりました。音楽以外の文化振興にも力を注ぎます。6月発行の季刊「ブンカ」は13年ぶりのリニューアルを行い、文化面の記事を充実させます。



2013.8.4 「お話しピアノで綴る「音の絵本」コンサート」にて上演したサウンドアート・パフォーマンス。この春「絵本」として出版されます。

「文化サロン」では、スイーツを囲んだ会員様同士の交流も予定しています。

4.28月 山田和樹×黒川 侑×大石綾乃 春のプロムナード・コンサート

新しいシーズンの開幕を告げるのは、マエストロ山田和樹が本県縁のヴァイオリニスト黒川 侑とピアニスト大石綾乃を迎えてお贈りする、音の散歩道。

ました。山田によれば「日本中で頑張っている何千人ものピアニストの姿を思いながら、綾乃さんを応援しているのです」とのこと。今回は、指揮棒をマイクに持ち替え、ピアノ、ヴァイオリンのソロやデュオを音楽談義で紡ぎます。



構成、トーク、ピアノ：山田和樹



ピアノ：大石綾乃



ヴァイオリン：黒川 侑

- 曲目
＜ヴァイオリン&ピアノ＞
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ
チャイコフスキー：「懐かしい土地の思い出」から 第3曲 メロディ
＜ピアノ・ソロ＞
スクリャーピン：ピアノソナタ 第5番
ブーランク：15の即興曲から第7番、第8番、第13番
＜ピアノ連弾＞
フォーレ：「マスクとベルガマスク」組曲から 序曲
＜ピアノ・デュオ＞
ラヴェル：ラ・ヴァルス ほか

小ホール
開場／18:15
開演／19:00
全席指定：3,000円
車いす席：2,400円
小～大学生：半額
発売中

7.4金 山田和樹指揮 スイス・ロマンダ管弦楽団 ヴァイオリン：黒川 侑



指揮：山田和樹



ヴァイオリン：黒川 侑

「チケットは、いわば『感動的約束料』で、僕たち演奏家はそれを裏切らないための努力を重ね、責任感と意識を高めていくことが必要」と話す、マエストロ山田和樹。若手指揮者の登竜門として知られる「仏ブザンソン国際指揮者コンクール」で優勝、聴衆賞のダブル受賞から5年。日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢のミュージック・パートナーなど、多くのポストを兼任するほか、主要オーケストラへの客演など、世界のオーケストラから「一度は共演したい」と熱いラブコールが送られています。2012年に首席客演指揮者に就任したスイス・ロマンダ管

弦楽団も、コンクール後に代役を務めた、たった一度の共演がきっかけでした。この出会いをオーケストラは「目惚れ」と言い、山田も「本当に至福の時で、指揮台に立っている自分の身体がオーケストラの放つ音に溶けるような、自分の体重がなくなったかのような感覚だった」と就任コンサートでの演奏についてコメント。相思相愛の関係が築かれています。この強い絆からうまれる演奏を聴きたい！と、東京公演は早くも完売。その勢いからも、注目度の高さが分かるのではないのでしょうか？

プログラムのにも注目ください。スイス・ロマンダ管弦楽団にとって大変重要な2つの作品が選曲されました。同管弦楽団の創設者であり、約50年間にわたって率いた名指揮者、エルネスト・アンセルメがスイスの作

曲家オネゲルに委嘱した作品「バシフィック231」。そして、初めてのコンサートで演奏された作品、R.コルサコフ作曲「交響組曲「シェエラザード」」。15年ぶりの日本ツアーへの意気込みが伝わる選曲です。また、4大ヴァイオリン協奏曲のひとつであるチャイコフスキー作曲「ヴァイオリン協奏曲」のソリストには、福井縁のヴァイオリニスト黒川 侑が出演。当ホールにもこれまでに三度登場し、深い音色と表現力で私たちを楽しませてくれました。昨年は、山田和樹も受賞した、有望な若手音楽家に与えられる「出光音楽賞」を受賞しました。



スイス・ロマンダ管弦楽団

150 Anniversary of Diplomatic Relations between Switzerland and Japan 日本・スイス国交樹立記念

- 曲目
オネゲル：バシフィック231—交響的運動 第1番
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
R.コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」 op.35
発売日
特別協賛会員先行：3/18(火)
友の会会員先行：3/19(水)
一般・プレイガイド：3/22(土)

恋に落ちたオーケストラ

和装でご来場の方割引券進呈
無料バス運行! (前売地域から往復)
大ホール
開場／18:15
開演／19:00
S席：10,000円
A席：8,000円
B席：6,000円
バックシート：4,000円
車いす席：8,000円
小～大学生：半額
特別協賛会員 友の会会員 2割引

和装でご来場になったお客様には、500円割引券を進呈します。詳細は、(公財)福井県文化振興事業団(0776-38-8288)まで、お問い合わせください。フレンドリーアート号(嶺南地域からの無料送迎バス)のお申し込みは、福井県観光営業部文化振興課(0776-20-0580)まで。

News2

「ハーモニーホールふくい」のカルテット、デビュー!

「越のルビー音楽祭」は、ふくい出身・在住アーティストによる室内楽の音楽祭。これまで、①様々な芸術とのコラボレーションと②国内第一線で活躍するゲストとの共演を機軸に、華やかなオペラステージから子どもたちに夢を与える公演まで、多彩に展開して参りました。

一方、室内楽、つまりアンサンブルの基本は、弦楽四重奏にあると言われる。音楽祭が6年目を迎えるにあたって、これまで若い芽コンサートで中高生の初舞台を強力にサポートしてきた福井在住アーティストによる「フェスティバル・カルテット」に、新たにレジデント・カルテットを加え、

「越のルビー音楽祭」は、ふくい出身・在住アーティストによる室内楽の音楽祭。これまで、①様々な芸術とのコラボレーションと②国内第一線で活躍するゲストとの共演を機軸に、華やかなオペラステージから子どもたちに夢を与える公演まで、多彩に展開して参りました。

一方、室内楽、つまりアンサンブルの基本は、弦楽四重奏にあると言われる。音楽祭が6年目を迎えるにあたって、これまで若い芽コンサートで中高生の初舞台を強力にサポートしてきた福井在住アーティストによる「フェスティバル・カルテット」に、新たにレジデント・カルテットを加え、

航からは、「アウトリーチが楽しみ。地域の子どもたちとふれあったり、その子どもたちがホールを訪ねてくれたりすること、温かいコメントが。」

紅一点、第二ヴァイオリン担当の伊藤彩は、ふくいの印象を「音楽の発展にみなさんがとても前向きです。それに、言葉がやわらかくてホッとします」と語りつつも、「私たちが音楽から発するエネルギーを上げていきたい。本物のそれに触れた時、日常の景色が変わるのを私たちは知っています。」と何とも楽しみな決意表明が...

何かが起こりそうな予感、しませんか。

新カルテット名を募集!

このたび新しくデビューするカルテットの名称を募集します。「ハーモニーホールふくい」を拠点にしつつ、時にはホールを飛び出した活動もみなさまが自慢できるような、親しみやすい名称を考えてください。募集の詳細情報は、5月中旬の「スペシャル・チェンバー・コンサート」チケット発売時にリリース。名称の発表は8月の公演時に行います。お楽しみに!



この夏デビューするレジデント・カルテット

協賛: FBC

6.28 土 初夏の子どもコンサート 「ハーメルンの笛吹きおとこ」

毎回人気の笠松泰洋プロデュースの子どもコンサート。「アリババと40人の盗賊」「耳なし芳一」に続く第3弾は舞台をヨーロッパに移し、グリム童話でも知られる「ハーメルンの笛吹きおとこ」をお届けします。今回もコンサートスタイルと音楽朗読劇の2部構成でお楽しみください。

第1部は、遠いむかしの美しいヨーロッパ音楽を4人の名手が奏でます。世界的奏者によるリコーダーやバロック・オーボエ、ヴァイオリン・ダ・ガンバなど「ハーモニーホールふくい」でも登場機会が少ない古楽器に注目ください。

そして、第2部には俳優の鶴見辰吾をストーリーテラーに迎え、実際にドイツの街ハーメルンで起こったと伝わる「ハーメルンの笛吹きおとこ」を上演。次々と話題の舞台で活躍する広崎うらがが演出を手掛け、ステージを効果的に彩る音楽は笠松泰洋の書き下ろしです。子役20人が参加する新作のステージには、果たしてどんなエンディングが待っているのでしょうか?。

夏のはじまりにご家族揃って音楽に包まれたひとときをお過ごしください。コンサートです。

小ホール
開場 / 14:15
開演 / 15:00
全席指定: 2,000円
車いす席: 1,600円
3歳~高校生: 半額



小学校4年生から6年生の皆さんでステージに参加しよう!

新作ステージと一緒に盛り上げてくれる子役を大募集。プロの演出家から演技指導も受けられる、またないチャンスです! 元気いっぱい皆さんの参加をお待ちしています。

参加資格 小学校4年生~6年生
※6/26(木)18:30~20:30の演技ワークショップに参加できる方に限ります。
※スタッフの指示に従って行動できるよう、保護者の方が予めご指導ください。

応募定員 20人(先着順)

応募方法 ①応募者氏名(学校名、学年) ②保護者氏名 ③住所
④電話番号、FAX番号またはメールアドレス
の以上をFAXかメールでお知らせください。

●お問い合わせ先 ● (公財) 福井県文化振興事業団 事業振興課 担当: 三田村
TEL: 0776-38-8288 FAX: 0776-38-8285 メール: mitamura@hkf-cf.or.jp

出演・構成

【第1部】古楽器アンサンブルで楽しむ むかしのヨーロッパ音楽
ナビゲーター: 広崎うらん、笠松泰洋

【第2部】音楽朗読劇「ハーメルンの笛吹きおとこ」(新作初演)
台本構成・作曲: 笠松泰洋 演出・振付/出演: 広崎うらん
照明: 倉本泰史 朗読: 鶴見辰吾

発売日

特別協賛会員先行: 3/18(火)
友の会会員先行: 3/19(水)
一般・プレイガイド: 3/22(土)

協賛: (公財) けんてんふれあい福井財団

6.5 木 ワンコイン・オルガンコンサート ~ヴァイオリン、チェロとともに~

去る1月に開催したワンコインコンサートでは、N響コンサートマスターと人気オルガニストとの共演とあって、当日に完売御礼。お客様からは「ヴァイオリンとオルガンの見事な調和に驚いた」「美しい音色をまた聴きたい」などのお声を頂戴しました。早速そのリクエストにお応えします!!

今回登場するのは、N響フオアシュピラー(次席奏者)として活躍する大宮臨太郎(ヴァイオリン)と藤村俊介(チェロ)。ミューザ川崎シンフォニーホールオルガニスト・近藤岳と力強いトリオを奏でます。

プログラムは、作曲家でもある近藤がオルガンのさまざまな音色の紹介のために作曲した『きらきら星』の主題による変奏曲のほか、弦楽器のソロ曲、HFFオルガンの魅力を最大限に引き出すドイッロマン派ラインベルガーのアンサンブル作品など、幅広くお届けします。

このワンコインコンサートシリーズは、子どもから大人までお揃いでご来場いただき、楽しく本物の生音に触れていただける点が最大の魅力。過ごしやすい季節に初めて開催する、夜のワンコイン。どうぞお気軽にお越しください。



オルガン: 近藤 岳



ヴァイオリン: 大宮臨太郎

チェロ: 藤村俊介

曲目

グノー: アヴェ・マリア
ラインベルガー: オルガン、ヴァイオリンとチェロのための組曲 op.149 から
J.S.バッハ: 無伴奏バルティータ 第3番 小長調 から ロンド
無伴奏チェロ組曲 第1番 長調 から 前奏曲
G線上のアリア

ほか

出演者

オルガン: 近藤 岳
ヴァイオリン: 大宮臨太郎
チェロ: 藤村俊介

発売日

特別協賛会員先行: 3/18(火)
友の会会員先行: 3/19(水)
一般・プレイガイド: 3/22(土)

協賛: 福井新聞社

5.1 木 「熱狂の日」音楽祭 in 福井 エーデルワイスカペレ ~ウィーン、チェコ 音楽の旅~

クラシック音楽の祭典ラ・フォル・ジュルネ。金沢でもゴールデンウィークの音楽祭として定着し、今では10万人が来場するビッグイベントです。今年のテーマは「ブラハ・ウィーン・プダベスト」三都物語。福井公演では、ヨーロッパの民族音楽の演奏で現地の人々から最大級の賛辞を得ているエーデルワイスカペレが、ウィーンとチェコの名曲をお贈りします。

なかでも、ドイツ国境近いチェコのエガーランドで生まれたボヘミアスタイルの音楽「ベームッシュエ」の演奏は、本邦初。オーストリアでは吹奏楽での演奏が盛んで、老若男女に親しまれていますが、日本ではまだ紹介されることがないため、今回は貴重な機会です。聴く人の心をとらえて離さないのは、世界の国々で普遍的な郷土愛をうたったものならではの魅力。新しくもどこか懐かしい音楽との出会いに期待が高まります。

公演ナビゲーターを務める人気作曲家・池辺晋一郎のユーモア溢れるトークとともに、楽しいひとときをお過ごしください。

演奏が盛んで、老若男女に親しまれていますが、日本ではまだ紹介されることがないため、今回は貴重な機会です。聴く人の心をとらえて離さないのは、世界の国々で普遍的な郷土愛をうたったものならではの魅力。新しくもどこか懐かしい音楽との出会いに期待が高まります。

公演ナビゲーターを務める人気作曲家・池辺晋一郎のユーモア溢れるトークとともに、楽しいひとときをお過ごしください。



ナビゲーター: 池辺晋一郎



演奏: アルプス民族音楽楽団「エーデルワイスカペレ」

曲目

ウィーンはいつもウィーン、美しく青きドナウ
ボヘミアの夢、我が麗しの故郷、ロマンス、我らエガー生まれ
ささやく梢、行進曲 ボヘミアに敬礼、良き友

出演者

演奏: アルプス民族音楽楽団「エーデルワイスカペレ」
ナビゲーター: 池辺晋一郎

小ホール
開場 / 18:15
開演 / 19:00
(休憩なし60分公演)
全席指定: 2,000円
車いす席: 1,600円
小~大学生: 半額
発売中

News3

アーティストバンク、4月始動!

「越のルビー音楽祭」に出演した福井縁のアーティストは延べ1000人を超えています。アーティストの卵が都市部や海外留学に出ていたり、後進の指導に帰ってきたり、ふくいを中心とした音楽の環流がいよいよ充実して参りました。そこでこの度、その流れを県内一円に広くお届けするため、「越のルビーアーティストバンク」を発足させました。

アーティストバンクとは、自分の街でコンサートを開いたり、イベントのエキシビジョンで生の音楽を取り入れたいというみなさまのニーズにお応えして、アーティストを紹介・派遣する制度で、3月1日現在登録者は

31人です。県内在住アーティストはもとより、「なかなか参加は難しいけれど、帰省した折には声をかけてください」と語る海外在住アーティストや「交通費さえ出して戴いたら、ギャラは気にしません」と頼もしく語る県外組も。この登録者の中から誰に依頼していくかは、私たちスタッフとの入念な打ち合わせによって決めさせて戴きます。日程等の条件が折り合った段階で初めてアーティストと直接コンタクトをとって戴きますので、「お願いしてみたいけど、失礼にならないかしら」といったご心配も無用です。

それにしても、いったいどんな人たちかな...と、まだ心配な方々に朗報が。

福井県児童科学館「エンゼルランドふくい」で開催している「大人のためのプラネタリウム」に、この4月からアーティストバンクの登録アーティストたちが出演することになりました。原則毎月第四土・日曜日の17時から、星や星座にまつわるお話しと音楽の共演がワンコインで楽しめます。音楽祭恒例の「プロムナード・ステージ」(8月9日)では、2月のオーディションを通過した方々を中心に、アーティストバンク登録者ばかりでメンバーを構成し、アンサンブルの数々をお楽しみ戴きます。



2013.8.13 「フェスティバル・コンサート」プロムナード・ステージの様子

共催: 福井新聞社

越のルビー音楽祭

8.12 越のルビー音楽祭 若い芽コンサート2014

「若い芽コンサート2014」では、史上初の実演審査を通過した3人が、プロの演奏家との共演を果たします。

「音楽の楽しさ、すばらしさを子どもたちに伝えられる教師になりたい」とオーディションに挑んだ坂井聖佳(仁愛女子高校2年)は、幼い頃から県内外のコンクールでの入賞経験も豊富。今回の弦楽カルテットとの共演で、大きく成長した姿を披露してくれることでしょう。

藤木彩英(仁愛女子高校2年)は昨年の新人演奏会でも「ハーモニーホールふくい」の舞台を経験している実力の持ち主。

「今まで積み上げてきた自分の音楽をもっと沢山のお客様に伝えたい」という強い思いからオーディションに応募したとのこと。歴代の先輩に負けないう情熱的な演奏をご期待ください。

そして最年少でオーディションに参加した和田太郎(福井大学附属中学校2年)は、憧れのコンサートへの出演に「これまで学んできた音楽を全力で表現し、これからの音楽活動につなげたい」と意欲十分です。既に全国区のコンクールで入賞歴もある彼が、弦楽カルテットとの共演で紡ぎ出す音楽に注目です。

ところで今回はソリストたちが全員ピアニスト。9回目を迎える「若い芽コンサート」始まって以来、初めてのことで、ピアノ三昧のフレッシュなステージをお楽しみください。



フェスティバル・カルテット (ヴァイオリン:松谷由美、荒井亮子 ヴィオラ:山口梨恵 チェロ:荒井結子)



ピアノ:坂井聖佳 ピアノ:藤木彩英 ピアノ:和田太郎

構成

第1部: 独奏 (各15分程度)

第2部: フェスティバル・カルテットとの共演 (各15分程度)

「越のルビー音楽祭」3公演 発売日

特別協賛会員先行: 5/20 (火)

友の会会員先行: 5/21 (水)

一般・プレイガイド: 5/24 (土)

協賛: 福井テレビ

越のルビー音楽祭

8.9 スペシャル・チェンバー・コンサート

レジデント・カルテットデビュー!!

一見、弦楽四重奏団らしからぬムードを醸し出すも、実はかなり、カルテット。な4人組。ファーストヴァイオリンの室屋光一郎とチェロの向井航は東京藝術大学時代からの同級生で、約10年「クラスタシア」としてライブ活動やレコーディングを共にしてきた朋友です。しなやか、かつ鋭い感覚を持つセカンドヴァイオリン伊藤彩、強い個性を放ちながらも寛容に全体をまとめるヴィオラの生野正樹が加わり、想像もつかない「化学変化」を起こすのがこのカルテット。

ポップス感覚を持つ4人によるクラシック作品の演奏は、斬新さに溢れます。今回は、本県出身のピアニスト今川裕代とともにピアノ五重奏曲も披露。緻密な解釈と説得力ある演奏で、各地からのオファーが絶えない今川のピアノと、キャラクターの強いカルテットが、どのように溶け合うのかが見どころ、聴きどころです。

昨夏の音楽祭で、ピエートのきいた鮮烈なパフォーマンスで客席を圧倒させたカルテットがレジデント・カルテットとしてデビュー。お聴き逃しありませんように。

小ホール 開場/18:15 開演/19:00 全席自由:1,000円 車いす席:800円 小~大学生:半額



ヴァイオリン:室屋光一郎 ヴァイオリン:伊藤彩



ヴィオラ:生野正樹 チェロ:向井航

曲目

<プロムナード・ステージ>

越のルビーアーティストらによるアンサンブル演奏

<カルテット・ステージ>

ラヴェル:弦楽四重奏曲

シューマン:ピアノ五重奏曲 変ホ長調 ほか



ピアノ:今川裕代

協賛: URALA

越のルビー音楽祭

8.3 お話とピアノでつづる「音の絵本」コンサート

カラフルな絵本の世界へご案内します♪

昨夏に開催した、越のルビー音楽祭オリジナル企画「音の絵本」コンサートの第2弾。今回は、繊細な語り口で、今を生きる女性の内面を描いて全国にファンが多い宮下奈都が原作を担当。福井県出身で3人の子どもを持つ母親でもある宮下が、このコンサートのために物語を書き下ろします。

コンサート前半、今村沙緒里の朗読に沿って披露されるSILTのパフォーマンスは見ものです。モノクロからカラー仕様になり大幅にパワーアップしたサンドアートを、過去に「若い芽コンサート」にも出演した期待の

ピアニスト仲谷理沙とのコラボレーションでご堪能ください。多くのオペラや音楽劇を作曲・プロデュースしている作曲家笠松泰洋の新作により、さらに深く色づいたストーリーを、聞いて&見て。お楽しみいただけます。

後半は、ストラヴィンスキーのバレエ音楽「春の祭典」をドイツ留学中の大谷研人と現代作品の演奏に力強さをみせる谷口佳奈香が奏でます。

お子様からお年寄りのどなたでも、きつとご満足いただけるコンサートです。福井縁の若いアーティストが活躍する姿にもご注目ください。

小ホール 開場/14:15 開演/15:00 全席指定:2,000円 車いす席:1,600円 小~大学生:半額



朗読:今村沙緒里 ピアノ:仲谷理沙



ピアノ:谷口佳奈香 ピアノ:大谷研人



サンドアート:SILT

構成

<第1部>

朗読×ピアノ×サンドアートによるオリジナルステージ

原作:宮下奈都 作曲:笠松泰洋

<第2部>

ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」

コンサート鑑賞中に地震が!! そのとき、あなたはどのようにしますか？

平成23年3月11日。福井に住む私たちですら、あのときの揺れ、それからの事象とそれらを伝える映像は、今でも記憶の中に鮮烈に残っています。3年前に発生した東日本大震災は、広域にわたり甚大な被害をもたらし、東北・関東を中心に、コンサートホールなどの文化施設にも少なからぬ影響がありました。

“大地震発生”が危ぶまれるこの日本にあって、コンサートにご来場のお客様にご安心のうえホールでのお時間を過ごしていただくには、まずは私どもホールスタッフが日常から危機管理意識を高く持ち、有事における適切なスキルを磨くことこそ重要な責務であると考えております。

そこで、福井県立音楽堂を管理運営する私ども(公財)福井県文化振興事業団では、「ハーモニーホールふくい」での“コンサート開演中に、もし大地震が起きたら”を想定し、避難訓練コンサートを実施することになりました。

皆様におかれましても、この機会にぜひご参加いただき“大規模施設における避難訓練”を体験することにより、今後の“まさか”への備えとされてはいかがでしょうか。

HHF避難訓練コンサート

- 【会場】 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」大ホール
- 【日時】 平成26年5月15日(木)
開場13:30／開演14:00／終演16:00予定
- 【入場料】 無料(要事前申込、未就学児は入場不可)
- 【その他】 「ハーモニーホールふくい」公式ホームページでご確認ください。
- 【お申込】 (公財)福井県文化振興事業団 総務・管理課 まで
TEL:0776-38-8280 FAX:0776-38-8285
E-mail:info@hhf-cf.or.jp



(公財) 福井県文化振興事業団 役員等名簿

平成26年3月1日現在 (敬称略 五十音順)

理事長／川田 達男
副理事長／伊東 忠昭
理事／江守 康昌
理事／新道 忠志
理事／坪田 清則
理事／野村 一榮
理事／三谷 聡

理事／蓑輪 進一
理事／八木 誠一郎
理事／山崎 幸雄
理事／吉田 真士
専務理事／堂田 英治
監事／岡田 雅彦
監事／佐々木 輝明

評議員／伊藤 恵造
評議員／川島 英治
評議員／栗田 剛夫
評議員／林 雅則
評議員／東村 新一
評議員／眞弓 光文

奇祭『勝山左義長まつり』

『勝山人の粹と誇りに満ちた初春の風物詩』

奥越前に春の訪れを告げる『勝山左義長まつり』。300年以上の歴史を持つ伝統行事で「奇祭」と呼ばれます。

市街地の各町内に建ち並ぶ12基の櫓。立つのは、赤い長襦袢姿の男衆や子どもたちです。長襦袢は、遊郭に通っていた太鼓好きの男たちが遊女の下着を借りたことが始まりのようで、今では左義長に欠かせない衣装となっています。三味線、笛、鉦の軽快なリズムで、「蝶よ花よ 花よのねん

ね まだ乳のむか 乳くびはなせ〜」の囃子に合わせて太鼓を叩く「左義長ばやし」。二人一組で、独特なおどけた仕草で太鼓を叩き浮かれる様子は、『勝山左義長』ならではです。太鼓の後方に背を向けて腰掛ける「座り役」が存在するのも特徴的。重みによつて長い響きを抑えられ、より遠くまで届きやすい低音に変わるのだとか。これら、浮き太鼓を用いた独特の演奏スタイルが「奇祭」と呼ばれる所以のようです。

太鼓や囃子が最高潮に達する最終日、いよいよ祭りは「どんど焼き」でフィナーレを迎えます。神明神社で採火した御神火を九頭竜川の弁天河原まで運び、各区の御神体に送り火が移され、その年の五穀豊穡が祈願されます。今こそ華やかな祭りとして発展していますが、もともとは神社境内で厳かに行われていた神事です。「どんど焼き」が祭りのメインであることは、現在も変わりません。

通りには、カラフルな色彩の短冊や住民手作りの絵行燈が裝飾され、ユーモアあふれる風刺画や川柳にも心が和みます。随所で、粹を好む勝山人の心意気を感じられる市内最大の祭り。勝山人の人々にとつて、新たな一年を迎えるために欠かせない大切な祭りなのです。



工夫を凝らし、時流をテーマに制作する「作り物」と、それに添える歌「書き流し」。生活用品を用い、干支などを表現するのが特徴



絵行燈を見ながら通りを歩くのも一興



メインの「どんど焼き」。各区のご神体から立ち上がる炎が夜空と雪原を幻想的に染め上げる。



櫓の上でおかめのお面を後ろに付けている「座り役」は、重さの加減で音の大きさを変える「音響」の調整役も果たす。



櫓(やぐら)は2階建ての木造。昔は組み立て式だったが、現在はほとんど解体せず「櫓会館」に収容されている。

◎県・市町公立施設から情報提供のあった催し物、および当財団名義後援の催し物を掲載しています。(14.4月～6月に開催予定分) ◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

音楽・舞踊 Music&Dance				
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
4/27(日)	時間未定	花柳流芳柳会創立70周年記念 舞踊公演	無料	花柳流芳柳会 ☎0776-22-5812
4/29(火・祝)	14:30～16:30	ちゅーりっぷclub ピアノ発表会	入場無料	ちゅーりっぷ club ☎090-6278-3174(南部)
5/5(月・祝)	18:00～	越前・アオッサの乱 ザ・クロマニヨンズ 対 Ken Yokoyama	スタンディング:5,555円 (ドリンク代500円別途必要)	株式会社キョードー北陸 ☎025-240-2633
5/10(土)	18:00～	KYOSUKE HIMURO 25th Anniversary TOUR GREATEST ANTHOLOGY -NAKED-	全席指定:7,800円 3歳以上有料	キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100
5/13(火)	19:00～	UP!!! Presents 加藤ミリヤ Loveland tour 2014 Supported by KAWI JAMELE	全席指定:5,700円 未就学児入場不可	サウンドソニック ☎076-291-7800
5/18(日)	13:00～	ナツメロ愛好会歌謡ショー	500円	福井県民ホール ☎0776-87-0003
5/18(日)	17:00～	ゴールデンボンバー 47都道府県ツアー2014(仮)	全席指定:5,940円 3歳以上有料	キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100
6/1(日)	14:00	前橋汀子 ヴァイオリンコンサート	全席指定 一般:2,500円(当日500円増) 高校生以下:1,000円	越前市文化センター ☎0778-23-5057
6/8(日)	12:30～17:30	音楽サークル アンサンブル発表会	入場無料	音楽サークル ☎0770-24-2392
6/14(土)	19:00～20:40	第14回 敦賀高等学校合唱部 定期演奏会	入場無料	敦賀高等学校 ☎0770-25-1521
6/19(木)	昼の部 14:30～ 夜の部 18:30～	氷川きよし コンサートツアー2014	全席指定:7,500円 未就学児入場不可	サンライズプロモーション 北陸チケットセンター ☎025-246-3939
6/22(日)	時間未定	花柳会北陸支部講習会	入場料未定	花柳会北陸支部 ☎0776-55-1150
6/28(土)	19:00	来生たかおソロライブ ～Stand Alone2014～	全席指定 一般:4,500円(当日500円増)	(公財)坂井市文化振興事業団 みくに文化未来館 ☎0776-82-7200
6/29(日)	14:00～	お話とピアノで贈るコンサート	全席指定 一般:1,500円 学生:500円 未就学児入場不可	パレア若狭 音楽ホール ☎0770-62-2506

演劇・演芸 Theatrical&Entertainment				
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
5/19(月)	18:00～	劇団民藝公演「八月の鯨」	4,500円	劇団民藝 ☎044-987-7711
6/22(日)	14:00	第19回おもっしえ・ザ・寄席 「三遊亭円楽 落語会」	全席指定 一般:3,500円(当日500円増)	(公財)坂井市文化振興事業団 みくに文化未来館 ☎0776-82-7200

その他 and Others				
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
3/21(金)～5/6(火・休)	9:00～19:00 (入館は18:30まで、初日は10:30開館)	移転オープン10周年記念・春季特別展 合戦 一生き残れ！未来のためにー	大人:600円 大高生:500円 中学生以下、70歳以上の方、身体障がい者 手帳等をお持ちの方とその介助者は無料	福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489
4/12(土)	10:00 14:00 19:00 (3回上映)	映画上映会「じんじん」	全席自由 一般:1,000円(当日500円増) 小中高生:障がい者:800円 (当日券のみ)	越前市文化センター ☎0778-23-5057
4/13(日)	14:00～15:30	一乗学アカデミー 「一乗城下町は衣食足りて」	無料	一乗朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
4/18(金)～6/17(火)	9:00～17:00	特別公開展「出土遺物速報展」	常設展示入館料 一般:100円 高校生以下、70歳以上は無料	一乗朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

3月1日現在

絵画・書道 Art&Calligraphy				
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
4/19(土)～6/15(日)	10:00～17:00 (入館は16:30まで)	福井利佐展－進化する切り絵の世界－	一般:500円 身障者、65歳以上:250円 高校生以下無料	(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800
4/24(木)～4/27(日)	9:00～17:00	第23回 若狭湾美術展	無料	千葉 半彦 ☎0770-22-2032

工芸・写真 Craft&Photograph				
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
4/10(木)～6/1(日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	写真展「モノ売る人びと」	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
4/11(金)～4/13(日)	9:00～17:15 (最終日は16:00まで)	福井仏像彫刻会 作品発表会	無料	福井市美術館 ☎0776-33-2990
4/16(水)～4/20(日)	9:00～17:15 (最終日は16:00まで)	福井県総合美術展写真部無鑑査会 写真展	無料	福井市美術館 ☎0776-33-2990
4/24(木)～4/27(日)	9:00～17:15 (最終日は16:00まで)	「春夏秋冬」織りに込めて 大川喜代美作品展	無料	福井市美術館 ☎0776-33-2990
4/26(土)～6/1(日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	企画展「写真に見る、思い出の学校行事」	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 特別展示室 ☎0776-22-4675
5/31(土)～7/13(日)	9:00～17:15 (初日10:00開館、会期中は、月曜休館)	岩合光昭写真展「ねこ」	前売り券(一般のみ) 一般:800円 当日券 一般:1,000円 大高生:700円 小学生以上チケット必要	岩合光昭写真展実行委員会 福井市美術館 ☎0776-33-2990 福井テレビ事業部 ☎0776-21-2235
6/12(木)～7/15(火)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	写真展「若狭のまつり」	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー ☎0776-22-4675

音楽・舞踊 Music&Dance				
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
4/1(火)	19:00～	MAN WITH A MISSION TOUR 2014	スタンディング:3,885円	株式会社キョードー北陸 ☎025-240-2636
4/1(火)	18:30～	ユニコーンツアー2014 イーガジャケジョロ	イーガ席:9,000円 ジャケ席:7,300円 ジョロ席:5,800円 小学生以上チケット必要	キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100
4/5(土)	13:00 18:30	第45回 大野高等学校吹奏学部 定期演奏会	200円	大野高等学校 ☎0779-66-3411
4/6(日)	18:00～	Dragon Ash Tour THE SHOW MUST GO ON	スタンディング:5,900円	株式会社キョードー北陸 ☎025-240-2642
4/19(土)	午前の部10:00～ 午後の部13:30～	ヤマハ音楽教室発表会 個人レッスン生の部	入場無料	(株)創楽堂敦賀支店 ☎0770-25-7881
4/20(日)	14:00	みくに文化未来館サロンコンサート春 「スプリングコンサート」 ～ソプラノ・フルート・ピアノによる～	全席自由 一般:1,000円 高校生以下:500円	(公財)坂井市文化振興事業団 みくに文化未来館 ☎0776-82-7200
4/22(火)	18:30～	T-POINT presents 松任谷由実 コンサートツアー 2013-2014 POP CLASSICO	全席指定:8,400円 3歳未満入場不可	キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100
4/26(土)	14:00	陽明中学校吹奏楽部 スプリングコンサート	無料	陽明中学校 ☎0779-65-1121
4/27(日)	11:00～	ひよこコンサート♪	全席自由 入場無料 入場年齢制限なし	パレア若狭 チケットカウンター ☎0770-62-2506
4/27(日)	14:00～16:30	第9回 嶺南吹奏楽フェスティバル	入場無料	嶺南吹奏楽連盟 ☎090-2373-3650(板垣)
4/27(日)	15:00～	たけふブリティッシュ・アンサンブル発足40周年記念演奏会 ビッグバンドで綴る“詩のない歌謡曲”	入場無料(要整理券)	たけふブリティッシュ・アンサンブル ☎080-3741-8541

3月1日現在

消費税変更に伴う利用料金改定について

平素は「ハーモニーホールふくい」をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
 すでにご案内のとおり、本年4月から消費税率が改定されることになりました。
 当館の利用料金は「福井県立音楽堂の設置及び管理に関する条例」に基づき規定されており、この条例が改正された場合には、それに伴い利用料金を改めさせていただきます可能性がございますので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
 なお、利用料金を改正する際、改正料金適用日以後に利用される方のうち、現行料金により、利用料金を支払い済みの方におかれましては、改定後料金との差額ご納入をお願いする予定です。何卒ご理解とご了承いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ:(公財)福井県文化振興事業団 総務・管理課
 電話:0776-38-8280/メール:info@hhf-cf.or.jp

福井の話題から世界のニュースまで

ご購読料は 1ヶ月2,100円!

日刊 福井県民 日刊 県民福井

本社/福井市大手3丁目1番8号
 支社/丹南・大野・坂井・鯖江・勝山・三国
<http://www.chunichi.co.jp/kenmin-fukui/>

ご購読のお申し込みは フリーダイヤル ☎0120-888-291

益壽 げんでんふれあい 福井財団

〒914-0051 福井県敦賀市本町2-9-16
 TEL 0770-21-0291
<http://www.genden.or.jp>

人と地域と自然に結びつけた積極的な活動を展開しているという思いを「人のあたたかさ」という視点で表現

夢で世界を変えていく

せーれん 株式会社 www.seiren.com

- 車輻材事業
- スポーツ・ファッション事業
- 環境・生活資材事業
- メディカル事業
- エレクトロニクス事業
- ビスコテックス事業

EVENT CALENDAR

開催日		催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
4/20(日)	13:00～14:30	博物館セミナー 特別講座「恐竜が見た巨大隕石の衝突～日本から見つかった世界初の証拠～」	福井県立恐竜博物館 研修室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
4/26(土)	10:30～11:00	第1回 おはなし会 出かけよう おはなしの世界へ	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
4/26(土)	11:10～11:55	第1回 わくわくこどもシアター	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
4/27(日)	13:00～15:00	恐竜ふれあい教室「親子で恐竜パズルをつくろう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
4/27(日)	14:00～14:30	特別公開展「出土遺物速報展」展示解説	一乗谷朝倉氏遺跡資料館	常設展示館料 一般:100円 高校生以下、70歳以上は無料	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
4/29(火・祝)	13:00～	新老人の会 福井支部フォーラム	福井県民ホール	1,000円	新老人の会福井支部 ☎0776-22-3717
4月中	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】子どもコーナー 親子で楽しむおすすめ絵本	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
4月中	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】一般コーナー くらしとマネー	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
5/10(土)～5/11(日)	10:00～17:00	第14回 森のアートフェスタ	金津創作の森 野外	入場無料	(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800
5/11(日)	13:00～15:00	博物館自然教室「恐竜の歯をしらべよう」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
5/16(金)～5/25(日)	9:00～17:15 (会期中の休館はありません)	第27回 市美展ふくい	福井市美術館	無料	市美展ふくい実行委員会 福井市美術館 ☎0776-33-2990
5/17(土)	10:00 14:00 19:00 (3回上映)	映画上映会「そして父になる」	越前市文化センター	全席自由 一般1,000円(当日200円増) 高校生以下:500円(当日100円増)	越前市文化センター ☎0778-23-5057
5/17(土)	14:00～15:30	ふくい歴博講座「明治時代の福井の写真師」	福井県立歴史博物館 研修室	聴講無料	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
5/18(日)	13:00～14:30	博物館セミナー「地球と生命の物語① 最古の恐竜を探して」	福井県立恐竜博物館 研修室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
5/18(日)	13:30～15:00	朝倉氏遺跡見学会「戦国城下町の町並と遺構」	朝倉氏遺跡	無料	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
5/18(日)	10:30～11:00	第2回 おはなし会 出かけよう おはなしの世界へ	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
5/18(日)	11:10～11:55	第2回 わくわくこどもシアター	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
5/24(土)	10:00～	ふくいアーティストクラブ展示発表会	福井県民ホール	入場料未定	福井県民ホール ☎0776-87-0003
5/24(土)	18:00	越前大野名水マラソン記念講演会 間寛平氏	大野市文化会館	無料	大野市教育委員会 スポーツ課 ☎0779-66-1111
5/25(日)	10:00～16:00	第15回 フレンチ・トースト・ピクニック	金津創作の森第1・2駐車場、 アートコアミュージアム2・ホワイエ	入場無料	(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800
5/25(日)	13:00～15:00	恐竜ふれあい教室「親子で恐竜メッセージボードをつくろう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
5/31(土)	①14:00～ ②19:00～	映画「そして父になる」	パレア若狭音楽ホール	全席自由 一般:1,000円 学生以下:500円 入場年齢制限なし	パレア若狭チケットカウンター ☎0770-62-2506
5月中	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】子どもコーナー 教科書に載っている本	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
5月中	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】一般コーナー 広がるネットワーク 今から始めるコミュニケーション・ツール	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
6/1(日)	10:00 13:30 19:00	映画上映会「そして父になる」	大野市文化会館	一般:1,000円 高校生以下:500円	大野市教育委員会文化課 ☎0779-66-5410
6/1(日)	13:00～15:00	野外観察会「街の中の化石探検」	JR福井駅前	保険料:100円(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
6/8(日)	13:00～15:00	博物館自然教室「足跡からわかること」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
6/8(日)	14:00～15:30	一乗学アカデミー「人々、神仏に祈る」	一乗谷朝倉氏遺跡資料館	無料	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
6/14(土)～6/15(日)	9:00～17:00(14日) 9:00～16:00(15日)	ものづくり感動フェスタ	金津創作の森 アートコアミュージアム2、研修会議室	入場無料	ものづくり仲間「アウル」川瀬 ☎0776-73-3429
6/15(日)	14:00～15:30	講座「地籍図からみる城下町一乗谷」	一乗谷朝倉氏遺跡資料館	無料	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
6/15(日)	11:30 16:30 (2回公演)	松竹大歌舞伎公演「太閤三番叟、口上、一本刀士俵入り」	越前市文化センター	全席指定:7,200円 (当日500円増)	越前市文化センター ☎0778-23-5057
6/15(日)	13:00～	第6回 年金受給者協会 芸能サークル発表会	福井県民ホール	入場料未定	福井県年金受給者協会 福井支部 ☎0776-23-8005
6/15(日)	10:30～11:00	第3回 おはなし会 出かけよう おはなしの世界へ	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
6/15(日)	11:10～11:55	第3回 わくわくこどもシアター	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
6/15(日)	13:00～14:30	博物館セミナー 「地球と生命の物語②福井の恐竜時代の哺乳類化石」	福井県立恐竜博物館 研修室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
6/22(日)	13:00～14:00	恐竜ふれあい教室「宝探し! 金色の鉱物をさがそう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
6/29(日)	13:00～15:00	博物館自然教室「木の化石をとかしてはがしてみよう」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
6/29(日)	14:00～15:30	朝倉氏の歴史講座(1)「3代朝倉貞景①」	一乗谷朝倉氏遺跡資料館	無料	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
6月中	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】子どもコーナー たいせつなかんきょう	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
6月中	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】一般コーナー みんなの環境	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705

3月1日現在

ハーモニーホールふくい コンサート情報

2014.4～6月

月日	開演	公演名	ホール	入場料	問い合わせ先・TEL
4/5(土)	12:00	第37回 せせらぎ会 ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	せせらぎ会 津田 ☎0776-67-0400
4/6(日)	14:00	第17回 ふくほうオーケストラコンサート ～青島広志先生の楽しい音楽物語～	大	無料(要整理券)	ふくほうオーケストラコンサート事務局 ☎0776-25-5119
	13:30	メロディポップ 発表会	小	無料(関係者のみ)	メロディポップ 岡 ☎0776-41-8206
4/12(土)	11:00	2014年 ヤマハ ピアノフェスティバル 北陸本選会	小	全席自由:1,000円	ヤマハミュージックジャパン YPF事務局 ☎03-5488-5481
4/13(日)	13:30	フローラルコンサート	小	無料(関係者のみ)	徳力典子 ☎0776-98-5439
4/18(金)	19:00	大竹姉妹のハーブデュオ演奏と桐島洋子氏のお話 ヴァンクーヴァーの光と風を	小	全席自由:3,000円	株式会社コミュニケーションズ ☎0776-36-0803
4/19(土)	14:00	福井エレキフェスティバル ゆかいな仲間達 第1回 演奏会	小	全席自由:1,000円	株式会社建築設計事務所 ☎0776-23-1519
4/20(日)	13:00	ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	佐々木るみ ☎090-8093-4020
4/26(土)	14:00	野原広子×三ツ石潤司の Italia D'incanto イタリアに魅せられて	小	大人:3,500円 学生:2,000円	玉井 ☎0770-52-1188
4/27(日)	14:00	佐渡裕 指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団 スペシャルコンサート2014	大	全席指定:9,000円	キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100
	9:45	第21回 グラーツィア ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	グラーツィア 山口 ☎0776-33-0116
4/28(月)	19:00	山田和樹×黒川侑×大石綾乃 春のプロムナード・コンサート	小	全席指定:3,000円 車いす席:2,400円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
4/29(火・祝)	10:00 14:30	どんぐりの会 ピアノコンサート	小	無料(関係者のみ)	どんぐりの会 三上 ☎0776-98-4460
5/1(木)	19:00	「熱狂の日」音楽祭 in 福井 エーデルワイスカペレ ～ウィーン、チェコ 音楽の旅～	小	全席指定:2,000円 車いす席:1,600円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
5/3(土・祝)	10:00	福井地区吹奏楽祭	大	無料(関係者のみ)	福井地区吹奏楽連盟 長谷川 ☎0776-20-5126
	12:00	ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	上島みどり ☎0778-51-4453
5/5(月・祝)	10:30	第29回 ふれあい歌謡発表大会	小	無料	ふれあい歌謡交流会 印牧 ☎090-8268-3244
5/6(火・休)	10:00	第6回 増永美栄子歌謡教室 発表会	小	無料	ふれあい歌謡交流会 印牧 ☎090-8268-3244
5/10(土)	18:30	福井大学医学部管弦楽団 第28回 定期演奏会	大	全席自由:500円	福井大学医学部管弦楽団 柴 ☎090-3275-2308
	19:00	福井合奏団 第41回 定期演奏会	小	一般:2,000円 小中高生:1,000円 (当日各500円増)	福井合奏団 橋本 ☎080-4254-4904
5/11(日)	14:00	ウィンドアンサンブル・ソレイユ スプリングコンサート2014	小	一般:500円 小中高生:300円	ウィンドアンサンブル・ソレイユ 事務局(松田) ☎090-9256-0957
5/15(木)	14:00	HHF 避難訓練コンサート	大	全席自由:無料(要事前申込)	(公財)福井県文化振興事業団 ☎0776-38-8280
5/17(土)	13:45	ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	中村由恵 ☎090-5171-3878
5/23(金)	19:00	びあ*びあーの 発表会	小	無料(関係者のみ)	大森かおりピアノ教室 ☎0778-62-2580
5/24(土)	18:30	大塚玲子 ピアノリサイタル	小	全席自由:2,000円 小中学生:1,500円	大塚玲子ピアノリサイタル実行委員会 ☎0778-24-4350
5/25(日)	12:30	アルル リトルコンサート 2014	小	無料(関係者のみ)	アルルの会 酒井 ☎0778-51-2131
5/31(土)	10:00	ピティナ ピアノステップ	小	無料	ピティナフェニックス 福井ステーション 徳岡 ☎0776-24-1773
6/1(日)	14:00	福井センター合唱団 第30回 定期演奏会	小	全席自由: 一般 1,200円、小中高障 600円	福井センター合唱団 辻 ☎0776-26-1292
6/5(木)	19:00	ワンコイン・オルガンコンサート ～ヴァイオリン、チェロとともに～	大	全席自由:500円 小～高校生・車いす席:100円	ハーモニーホールふくい チケットセンター ☎0776-38-8282
6/7(土)	19:00	福井交響楽団 第28回 定期演奏会	大	大人:1,000円 大学生以下:500円	福井交響楽団 事務局 ☎0776-27-6747
	14:00 18:30	仁愛女子高等学校音楽科 ミュージカル公演	小	全席自由:500円	仁愛女子高等学校音楽科 ☎0776-24-0493
6/8(日)	14:00	自衛隊 ふれあいコンサート in ふくい	大	無料(要整理券)	自衛隊 福井地方協力本部 ☎0776-23-1910
	12:30	こどものためのピアノフェスティバル2014 福井地区予選	小	無料(関係者のみ)	福井山楽器 ☎0776-54-1023
6/14(土)	10:00	第38回 ピティナ・ピアノコンペティション 福井予選	小	無料(関係者のみ)	榎松木屋 ☎0776-52-3060
6/15(日)	10:30	第90回 福井県合唱祭	大	全席自由:500円	福井県合唱連盟 大瀬 ☎090-2122-6270 kenzi@mitene.or.jp
	10:00	第38回 ピティナ・ピアノコンペティション 福井予選	小	無料(関係者のみ)	榎松木屋 ☎0776-52-3060
6/22(日)	13:30	福井県三曲会 第37回 邦楽の会	小	無料	福井県三曲会 屋敷 ☎090-5177-4835
6/28(土)	15:00	初夏の子どもコンサート 「ハーメルンの笛吹きおとこ」	小	全席指定:2,000円 車いす席:1,600円 (3歳～高校生:半額)	ハーモニーホールふくい チケットセンター ☎0776-38-8282
6/29(日)	10:10	松木屋 ピアノ・エレクトーン発表会	小	無料(関係者のみ)	榎松木屋 楽器普及営業部 ☎0776-52-3060

※ 部は、当ホールの自主公演です。P.5～12に見どころなどが紹介されています。

※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。 ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。



HARMONY HALL FUKUI

CONCERT INFORMATION 2014.4 - 2015.3

旬の文化が集う「HARMONY HALL FUKUI」
季刊 **ブンカ** BUNKA
Vol.52 2014.3.15

- 4.28** 19:00開演 協賛 FUKUI CANON 極上
山田和樹×黒川 侑×大石綾乃
春のプロムナード・コンサート
- 5.1** 19:00開演 協賛 福井新聞社
【熱狂の日】音楽祭 in 福井
エーデルワイスカペレ 〜ウィーン、チェコ 音楽の旅〜
- 6.5** 19:00開演 協賛 松野けんてんふれあい福井財団 気軽
ワンコイン・オルガンコンサート
〜ヴァイオリン、チェロとともに〜
- 6.28** 15:00開演 協賛 FBC 子供
初夏の子どもコンサート
「ハーメルンの笛吹きおとこ」
- 7.4** 19:00開演 協賛 せーれん株式会社 極上
山田和樹指揮 スイス・ロマン管弦楽団
ヴァイオリン:黒川 侑
- 8.3** 15:00開演 協賛 URALA 子供
越のルビー音楽祭
お話とピアノでつづる「音の絵本」コンサート
- 8.9** 15:00開演 協賛 福井テレビ 一流
越のルビー音楽祭
スペシャル・チェンバー・コンサート
- 8.12** 19:00開演 共催 福井新聞社 子供
越のルビー音楽祭
若い芽コンサート2014
- 8.25** 19:00開演 協賛 KOROGI 一流
サマー・マリンバコンサート2014
- 9.10** 19:00開演 協賛 SHINDO 多岐
MALTA 七人のサムライジャズ
ゲストヴォーカル:マリーン
- 9.28** 15:30開演 協賛 福井新聞社 気軽
ワンコイン・オルガンコンサート&観月の夕
<共催:藤原地区自治会連合会>
- 10.2** 19:00開演 協賛 SHINDO 多岐
ザ・リアル・グループ コンサート
驚異のアカペラ・ヴォーカルグループ <共催:町民音楽協会>
- 10.11** 19:00開演 協賛 松野けんてんふれあい福井財団 極上
ケント・ナガノ指揮 モントリオール交響楽団
ヴァイオリン:五嶋 龍 <共催:FBC福井放送>



期



演

- 10.26** 11:00開演 協賛 NICCA 気軽
秋の子ども音楽会
ステージでつく音の玉手箱(仮題)
- 10.30** 19:00開演 協賛 福井新聞社 極上
ユンディ・リ ピアノリサイタル
<共催:福ハート>
- 11.5** 19:00開演 協賛 福井信用金庫 多岐
ウィーン・ヴィルトゥオーゼン
名曲コンサート
<助成:(一財)地域創造>
- 11.28** 19:00開演 協賛 福井銀行 多岐
プレミアムな大人のクリスマス
アカペラコーラス ANUNA
- 12.5** 19:00開演 協賛 福井新聞社 多岐
親子で楽しむオーケストラ!
青藤一郎指揮 セントラル愛知交響楽団
- 12.12** 19:00開演 協賛 福井新聞社 多岐
Christmas JAZZ LIVE
“デビッド・マシューズ”マンハッタン・ジャズ・オーケストラ
- 1.12** 15:00開演 協賛 FBC 多岐
ニューイヤーコンサート2015
ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
- 1.31** 15:00開演 協賛 福井新聞社 多岐
越のルビーカルテット(仮) feat.藤原道山
- 2.8** 15:00開演 協賛 福井新聞社 多岐
ドミトリー・シトコフツキー指揮
日本センチュリー交響楽団 <共催:(財)日本センチュリー交響楽団>
- 2.11** 14:00開演 協賛 県民福井 多岐
ワンコイン・オルガンコンサート
教えて!青島先生! オルガン:徳岡めぐみ
- 3.15** 14:00開演 協賛 福井新聞社 極上
マレク・ヤノフスキ指揮
ベルリン放送交響楽団
- 3.21** 15:00開演 協賛 福井新聞社 多岐
ジュニアが輝く!
“音楽の森”コンサート2015
- 3.22** 18:00開演 協賛 松野けんてんふれあい福井財団 多岐
平成26年度 福井県新人演奏会



極上 ハーモニーホールふくい厳選! プレミアムコンサート
一流の音楽家による クラシックコンサート
ヴァリエティ豊かな コンサート
気軽に楽しめる コンサート
子どものための コンサート
フレンドリーアート系(福井地域からの無料送迎バス)のお申し込みは 福井県観光営業部文化振興課(0776-20-0580)まで

大学生まで半額 福井新聞まんがプラザ、松木屋日之出店、ベルパリオ、エルバ、アル・プラザ武生、シビイ、アル・プラザ鯖江、ウィオ、サン・プラザ、創楽堂小浜店・敦賀店
※原則として、敦賀市の入場はご遠慮いただいております。 ※公演情報は2014年3月1日現在のものであり、都合により変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
一般発売に先んじて割引価格でチケットをご予約・ご購入いただけるお得な会員制度があります。詳しくはお問い合わせください。

お求め・お問い合わせ ハーモニーホールふくい チケットセンター TEL.0776-38-8282 (10:00-17:00) ホームページ <http://www.hhf.jp/> モバイル http://www.hhf.jp/hhf_mobile/ ハーモニーホールふくい 検索

